

# 一般質問通告書

佐野市議会議長 様

受付	番号 10
	令和 4年 2月16日
	午前・午後 11時20分

議会名	令和 4 年 第 2 回 佐野市議会定例会	
発言者	議席番号 22 番	田所良夫
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ 教育長 ・ <input type="checkbox"/> 担当部局長	
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> あり ( 資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用 ) <input type="checkbox"/> なし	
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)	
1 第 2 次佐野市総合計画について (1) 将来像について	①水と緑にあふれる北関東のどまん中 支え合い、人と地域が輝く交流拠点都市の具体的な内容をお聞きします。  ②産業振興基本計画 (案) によれば、総合計画の将来像を実現するための個別計画として、「北関東の広域交通の中核的都市」との表現もあり、総合計画の将来像である「交流拠点都市」とは、北関東の新中核的都市構想と同意義一体と理解いたしますが、当局の見解をお聞きします。  ③進化する佐野市、選ばれる佐野市の 20 年後、30 年後を見据えた進化した将来像はどのように描いていますかお聞きします。	
(2) リーディングプロジェクトについて	①今日までの観光立市のリーディングプロジェクトの現状分析及び成果と課題をお聞きします。  ②観光立市のリーディングプロジェクトとしては終了するが、観光は「交流拠点都市」実現に向けた原動力であることに変わりはない。こういったビ	

ジョンを掲げ、推進力を維持向上していくのかお伺いします。

③今日までのスポーツ立市のリーディングプロジェクトの現状分析及び成果と課題をお聞きします。

④スポーツ立市のリーディングプロジェクトとしては終了するが、スポーツは「交流拠点都市」実現に向けた原動力であることには変わりはない。どいったビジョンを掲げ、推進力を維持向上していくのかお伺いします。

⑤今日までの産業・文化立市のリーディングプロジェクトにおける産業立市の現状分析及び成果と課題をお聞きします。

⑥産業・文化立市のリーディングプロジェクトとしては終了するが、産業・文化立市は「交流拠点都市」実現に向けた原動力であることには変わりはない。産業立市について、どいったビジョンを掲げ、推進力を維持向上していくのかお伺いします。

⑦今日までの産業・文化立市のリーディングプロジェクトにおける文化立市の現状分析及び成果と課題をお聞きします。

⑧産業・文化立市のリーディングプロジェクトとしては終了するが、産業・文化立市は「交流拠点都市」実現に向けた原動力であることには変わりはない。文化立市について、どいったビジョンを掲げ、推進力を維持向上していくのかお伺いします。

⑨進化する佐野市、選ばれる佐野市、そして本市の将来像を具現するためにはリーディングプロジェクトは必要と思うが、なぜ終了してしまうのか市長の見解をお伺いいたします。

(3) 出流原 PA 周辺総合物流  
開発整備について

①政策調整課の北関道沿線開発推進係及び都市整備課の出流原 PA 周辺開発係を廃止し、産業文化スポーツ部に企業誘致課を新設し、企業誘致係と産業団地整備係を配置し、関係事務を移管することによる仕組みの機能性についてお聞きします。

②先の 12 月定例会の一般質問では、本市への移住・定住という観点から考えた場合に、「先端技術の誘致という新たなコンセプトは、雇用の確保、定住という観点からも非常に重要であると考えております。今後事業の推進にあたりましては、こういった物流に特化することなく、あらゆることを考えながら基本計画の策定に向けて検討していきたいと考えております。」との答弁をいただきました。それゆえお尋ねいたします。  
現在、経済産業界で「産業のコメ」といわれているものがありますが何と認識しておりますか。

③「産業のコメ」について、先の 12 月 14 日衆議院予算委員会での質疑応答がなされました。その内容をおおむね認識しておりますかお聞きします。